報告

三障害を一体的に受け入れた時の就労訓練時における課題・成果等の分析研究事業





社会福祉法人 同仁会

〒706-0143　玉野市木目1461

TEL 0863-71-0110　FAX 0863-71-3516

（のぞみ園、グレイス、こだま、ワークのぞみ）

福祉と環境について

「環境と福祉の融合について要約」



平成19年１月21日、玉野市福祉フォーラムの中で、前環境省事務次官で現国民休暇村協会の理事長である炭谷茂先生より、「環境と福祉の融合」について講演を頂きました。先生には、環境と福祉には深い相関関係があり、また相方がバランスをとって進められること、（どちらにとっても一つの事が）有利に働くような考え方が大切であることを、豊富な事例をひきながら、1時間半にわたって語って頂きました。そしてこの玉野市が活力をもった地域作りを進める上で、環境と福祉という視野をもち、今後どういった活動を展開していけばよいのかという大変参考になるお話をされました。以下にお話の概要を紙上で再現することとします。

環境と福祉は一見畑違いの様に感じる人が多いと思います。会場の中でも福祉関係の人は多いと思っていますが、なんで環境と関係があるかと思っていらっしゃることと思います。しかしいろいろな事に出会ってみると、どうも福祉は環境に深い関係があるようです。

まず１つは水俣病の話です。この病気は水俣市全域で発生したのではなく、市に中でも本当に貧しい特定の地域に偏って発生しているのです。これは貧困対策という福祉の問題ですね。２つめは貧困対策と環境破壊の悪循環です。つまり貧しいから商品作物を栽培したり、エビ等の養殖地を自然を切り開いて練ったりする、でもそれは自然の破壊につながり、耐性の低い土地になってしまいます。そこでせっかく作った畑や養殖物がやられてしまうから再び貧困に陥るという悪循環を来たしているというのがアジアやアフリカの地域の問題です。３つめは子どもの成長と環境との間にも関係があるということです。今から８年前、信州大学の先生が調査した結果によると、自然とのふれあいの多い子は他人に対して思いやりがあり、正しいことをしようという心が強いんです。逆に自然体験がない子ほど思いやりがなかったり、正しいことをやろうとしないということが見事な相関関係にあるんです。そこで私の環境庁勤めの最後の３年間、自然とのふれあいを、試してみたらどうだろうと始めました。川の堤防ぞいに渓流までさかのぼる、竹の炭を作る、公園で推地づくりをしてみる、原野へいって広々としたところであそんでみる、そういう事を50名のひきこもりや不登校の子どもに対して試みました。わずか１ヶ月に１日だけですが、全ての子どもが学校に出始めました。最近園芸療法がさかんですがその効果は血液の成分の調査に表れています。

また、社会福祉施設に関する法律では、部屋の面積・職員の配置等に基準がありますが、本当に施設に入っている人が外を見た時の事を考えられて作られている訳ではありません。むしろ大切なのは周辺の環境です。四国の環境は、利用されている方にとても良い影響を与えるものです。富山県にはどこから見ても立山連峰がみえるよう設計された老人ホームがあります。みんなホッとされるといいますハヶ岳の麓には知的障害者の通所の施設があります。みんなニコニコしながら働いている、明るかったですね。岡山市の旭川荘もこのような考えで昭和32年６万坪の河川敷をかい、自然との接触をする事でいきがいをもって生活できるよう



にと、スタートしています。



ここまでの話は、環境が福祉に対して、とても良い物だという事。逆に、福祉というものが環境に対してどんな働きかけができるのかといった話がありました。

例えば、福祉サービスを利用する側の方が、受け手だけという立場だけでなく、公園の設備・森林の整備などで、積極的に環境に対しても自分に対しても良い活動をされていることについて、津山市の木こりの会を始めとする事例を紹介しながら説明されました。

皆さんユニバーサルデザインというのをお聞きになった事があると思います。一方エコデザインというのもあります。一度使ったものを再生して使うとか、地球にやさしいように省エネになっているものをいうんです。

これからはユニバーサルデザインだけでもダメ、一方エコデザインだけでもダメ。障害者が使うのでも環境に悪くていいわけではなく、地球環境によくても、使いにくいものではいけない、両方ともにつながっているものですね。

富山県のミツオカ自動車の、障害者や高齢の人も体の不自由な部分を補うようなデザインで運転し易い自動車を売り出しています。

斜めドラムの洗濯機はナショナルが車いすの人も取り出し易いようにと斜めに取り出し口を作ったわけです。そうするとふつうの人にも取り出し易くおまけに水の使用量も1/3減ることが分かった。まさにユニバーサルデザインの典型だと思います。

ここに、ビジネス面でのヒントが多くあるんだ思うんです。これが商品やサービスになれば、企業活動とし充分に発展していくんじゃないかと思います。また、障害を持たれている方が、ペットボトルの仕分けをし、リサイクル事業を展開して、環境の役にたっていると生き生きと仕事をされてます。今後、環境福祉事業については、担い手が非常に少なくなっており、高齢者の方や障害者の方、引きこもりの方にとっても非常に働く場として非常に大きなチャンスがあるものと考えられます。また、コストが少なくて済むという事も大きな利点です。

現在、北海道の帯広で呼びかけている有機農法の仕事も、色んな面で波及効果がありました。社会福祉法人から株式会社等も参入し、また、チーズ作りやリサイクルの事業を立ち上げている所もありました。今後は、この呼びかけを札幌、そして北海道へと広げていきたい。この環境福祉事業は北海道だけではなく、千葉でも牧畜家と協力して有機農法の事業を進められていて、高齢者や障害者の働く場作りに大変役に立っていると聞いています。また、川崎ではたくさんホームレスの人を、リサイクル工場がすでに、4、5人雇っています。この様な環境と福祉を融合させた仕事場作りを、全国に1,000社作っていきたい、これが目標です。

最後に、地域作りにおいて考えてほしいのは、環境も福祉も良くなる、そういう事業を考えていただけたらと思ってます。

講師プロフィール



炭谷　茂

「前　環境省事務次官　現（財）休暇村協会理事長」
1946年富山県生まれ。69年東京大法学部卒。同年厚生省入省、環境衛生局、自治省財政局、厚生省保険局、公衆衛生局、福井県自然保護課長、同教育庁総務課長、厚生省大臣官房政策課企画官、88年児童家庭局母子福祉課長、88年社会局保護課長、91年保健医療局企画課長、93年総務庁長官官房地域改善対策室長、95年厚生省国立病院部長、97年社会・援護局長、01年環境省官房長、地球環境局長、02年総合環境政策局長　事務次官を経て、現職。
著書に、「社会福祉基礎構造改革の視座」（編著・ぎょうせい）、「福祉国家の視座」（共著、ミネルバ書房）、「環境福祉学の理論と実践」（環境新聞社）

事業内容

第１ステップ

導入時の軽作業 P.4へ

身体障害者　知的障害者　精神障害者

技術・体力・個性・適性見極め

評価方法の導入 P.9へ

第２ステップ

リチウム電池の選別作業 P.5へ

作業創出につながる研修を行う

商品開発ノウハウ蓄積

食品等の販売事業 P.6へ

- 市内他作業所の生産品の委託販売
- 古着　雑貨類の収集・展示・販売
- 古着のリフォームと販売（他作業所と連携して）

商品生産
リフォーム作業・販売従事

玉野市

市内の福祉作業所等との連携・企業の協力をあおぐ

就労継続支援等

第３ステップ

ノウハウの講習・研修

- 特例子会社設立へ向けた開拓。
- 第2ステップを終え、又は評価をクリアした人を対象とする。

職場開拓・創出

- 移動式滅菌機を活用し、メスキュートシステムを用いた職場開拓
- 人材交流ネット
- 作業所間の販売事業ネット

特例子会社設立へむけた職場開拓

第１ステップ　導入時の軽作業



作業のあらまし

① 入荷材料は20kg紙袋、一度に3トン入荷。これを手作業で行う。体力とチームワークを要す。
② 紙袋を作業場に運び、舟（フネ）にあける。運ぶKさん、糸をひき袋の口をあけるTさん（ハサミを使うこともありますが）のチームワーク。
③ プラスチックのコップを使い袋づめ。種類によって量目が違うので、毎日確認したり、ハカリの印をかえたりする。正確な計量のためにペアを組む（下右写真）
④ 多くのペアから回ってくるので、シーラーの仕事はかなり忙しい。
⑤ 箱づめは、カウントも確かなTさん（下左写真）
⑥ 狭い作業場を有効に。製品はリフトを使ってつみあげています。

メンバーは約15名、知的に障害のある人を中心に、下肢及び半身にマヒのある方、精神症状のある方が作業に従事されています。それぞれに工夫して参加しています。

身体に障害のあるTさんの作業環境





作業の流れで高さが違えば、人は動かず台が瞬時に模様がえ。

情緒に不安があって集中しづらいMさん　高次脳機能障害のHさん

ノートを使って作業量アップをめざす／安全確保の為のマイノート





・目標と到達量をそのつど書きこんで、見通しをもちます。
・出勤途上の危険箇所に注意できるよう地図に写真入り。

計量が困難な知的障害のHさん　計量ができペアを組むIさん

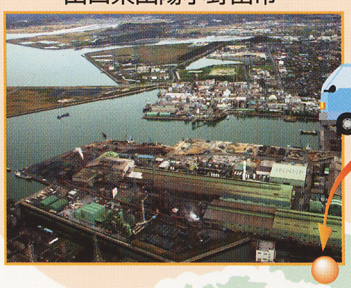


安心して任せられるので袋づめもスムーズ。量をこなせたおかげで、量のバラつきが減少。

第２ステップ 選別作業

リチウム電池の選別作業

共英製鋼㈱
溶融リサイクル処理
山口県山陽小野田市



信頼できるネットワーク

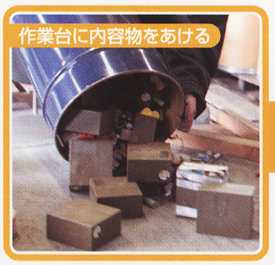
首都圏の廃電池の収集
横浜市鶴見



ニッポウ興産㈱
溶融リサイクルの為の選別作業
倉敷市早島町早沖
ニッポウ興産倉敷事業所

同仁会を中心に障害者の仕事を確保

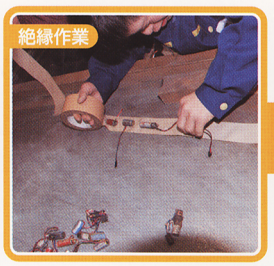
持ち込まれた電池を選別する作業を行います。



１缶は35kg。手でおろし広げるのはかなり力仕事。もしおとおしたらケガにつながるため安全靴をはいている。



リチウムＥＲを作業台いっぱいの中から選び分ける。集中力と根気のいる作業。後の処理の安全のため。



より分けた電池。万一残留した電気がショート発熱すると火災の危険も。それを防ぐ絶縁。



ＥＲ以外の電池は再び容器の中に入れ、封をする。工程ごとに写真をとって正確な作業を担保。

溶融リサイクルの安全のためにどうしても必要な作業をまかされています

今後の課題

以前からくまれていたチーム

- ↑ 役割分担が明らか
- ↓ 人間関係が固定
  “意外な一面”が発揮されにくい　頭うち



頭をよせあって分別する

新しく参加したチーム

- ↑ 期待（工賃、新しい人間関係、現場や休憩場所の設備）
- ↓ 不安・困惑
  （新しい人間関係、ペースが守られるか、体調不良時の不安、現場の環境）



きれいな環境、休けい場所の外観

食品販売事業にむけた商品開発のための勉強会

後発の商品開発、福祉を掲げて行う商品開発のキーワードは“安全・安心”

底辺を広めたいという声から

藤原先生（倉敷芸術科学大学）を迎えて勉強会がスタート





のぞみ園様　製パン基礎初級講座予定

- 第１回 講習「オリエンテーション　パンの基礎講座と質疑応答」(3/15)
- 第２回 実習「バターロールと食パン」(4/19)
- 第３回 実習「菓子パンのヴァリエーション」(5/17)
- 第４回 実習「ヴィエノワズリー」(6/21)
- 第５回 実習「フランスパン・ドイツパン」(7/19)
- 第６回 実習「イタリアパン・PIZZA」(8/16)
- 第７回 実習「パイ・デニッシュ・クロワッサン」(9/20)

以上を予定しております。

- **地産・地消**
  500ｍが第一次商圏なら材料調達も。
- **安全・安心**
  無添加無着色。
  生産者の顔が分かる商品作り。

想定される販売拠点

のぞみ　つくし作業場（玉野市長尾）
0863-71-2297





第２ステップ 販売ネットワークに臨んで

作業所
独自販売 リフォーム

作業所
交流

作業所
独自販売 リフォーム

連携する作業所
独自販売
〈作業所のオリジナル製品〉販売協力

作業素材

作業素材の提供

連携する作業所
独自販売
食品等の製品の商品力を高める為の協力
〈作業所のオリジナル製品〉販売協力

販売拠点
作業成果品 食品販売



パン工房


同仁会

衣類雑貨の提供



地域の協力企業



玉野市、社協などの協力、支援を得て

市内作業所MAP



1 同舟の園（小規模作業所）

玉野市番田2577-1　電話66-5179

〈作業品目〉広告の紙を使った小物作り、パッチワーク、園内のびわの手入れ・収穫・販売、月第４水曜日のメルカでの製品販売。

2 就労支援センターあかつき

（身体障害者授産施設　通所）

玉野市胸上725
電話41-3228　FAX41-2663
詳細はHP検索を

〈作業品目〉水産加工（胸上漁港水揚げ魚類の加工・販売）、軽作業（下請け作業）製菓（煎餅の生産販売）製麺（冷凍・生うどんの生産販売）、リサイクル回収作業。

3 就労支援センターポピー

（知的障害者授産施設　通所）

玉野市胸上728
電話41-3380　FAX41-3334
詳細はHP検索を

〈作業品目〉製麺（冷凍・生うどんの生産販売）、農園（野菜果物の栽培、収穫、販売）その他（軽作業、奉仕活動、神社清掃）。

4 就労支援センタークリエイティブオフィス

（あかつき分場）（身体障害者授産施設　通所）

玉野市山田919-1
電話41-3811　FAX41-3822
詳細はHP検索を

〈作業品目〉データ入力、軽印刷、製本、スキャナーデータの入出力、プログラム作成、封筒印刷、チラシ・パンフレットの編集・印刷。

5 やまびこ作業所（小規模作業所）

玉野市八浜大崎434-1-1
電話(FAX)51-3018

〈作業品目〉やまびこ織りと、やまびこ織りを使った飾りやティッシュケース等小物作り。第４水曜日のメルカでの製品販売。

6 ワークハウス かもめ（小規模作業所）

玉野市宇野1-30-11　電話(FAX)21-3758

〈作業品目〉割り箸の袋詰め、バリ取り、公共施設の清掃、マーブリング染め、手作りクッキーの生産販売、第４水曜日のメルカでの製品販売。

7 オアシス作業所（活動支援センターⅢ型）

玉野市宇野3-1-1　電話(FAX)32-0663

〈作業品目〉割り箸の袋詰め、菓子箱の折りや組み立て、学生服の襟止め折り、パッキーの型抜き。

8 しらさ工房（活動支援センターⅢ型）

玉野市奥玉1-18-5　電話(FAX)31-7571
玉野すこやかセンター

〈作業品目〉箸の袋詰め、すこやかセンターの清掃、資源物の回収、縫い物の作品製作と作品展等での販売。

9 ほほえみ作業所（活動支援センターⅢ型）

玉野市奥玉1-18-5　電話(FAX)32-3840
玉野すこやかセンター

〈作業品目〉市内各所の菓子箱の折りや組み立て、割り箸の袋詰め。

10 手毬の里　虹（活動支援センターⅢ型）

玉野市迫間430-1　電話(FAX)71-1365

〈作業品目〉椎茸・アスパラ・菊の栽培、ポット苗、寄せ植え作り、ハウス・ラークスパーの栽培と切り花の出荷及び販売、施設入所者のクリーニング。

11 のぞみ園（知的障害者更正施設　入所）

玉野市木目1461
電話71-0110　FAX71-3516

〈作業品目〉ボルトセット、四季の野菜栽培、園芸材料の袋詰め、「きょうされん」企画商品、割り箸袋詰め、公共施設の清掃、回収電池の選別、フロアメンテナンス等。

12 グレイス知的障害者更生施設（通所）
13 ワークのぞみ（就労継続支援B）
14 こだま（活動支援センターⅡ型）

玉野市木目1461　電話(FAX)71-0188

〈作業品目〉深山公園バラ園手入れ、トイレ清掃、契約先の園庭管理、割り箸の袋詰め、フクちゃんのパン工房、地域の環境美化等。

評価・訓練と自己管理のための新しい視点の導入を

第１ステップ

身体障害者　知的障害者　精神障害者

技術・体力・個性・適性の見極め

評価・訓練方法

作業評価課題：作業量・難易度の段階的設定
：作業種の組み合わせによる職務構成と提示
作業遂行を促す指導：ＷＣＳＴ他各種検査
代償手段の提示：ＭＳＦＡＳ（遂行を妨げる障害状況の把握）をベースに支援策のくみ立て

トータルパッケージの導入及び臨床的研究

第２ステップ

- リチウム電池の選別作業
- 食品等の開発生産
- 素材のリフォーム
- 販売事業
- 評価・訓練

セルフマネージメント：職務結果の記録

↓

エラー分析→エラーの傾向を知る
障害・疲労・ストレスの影響を知る

↓

作業や職務調整
セルフマネージメントレベルに合わせた支援

第３ステップ

- メスキュートシステムを用いた職場開拓
- 人材交流
- 販売事業ネットワーク
- 評価・訓練

セルフマネージメント：訓練・応用

セルフマネージメントの訓練
自立促進
安全確保：日常生活で迷わない
職務遂行への見通し

それぞれのステップ毎に評価・訓練を行い、自立促進の為の支援と共に
次のステップに進む
現行作業のスキルアップにつなげる
をくり返す。

一般就労　**特例子会社**

取り組みたい仕事の夢

農業活動

地域の田地・畑地の管理

畑仕事

冬：ホウレン草、ダイコン
春：玉ネギ、マメ、イモ、キャベツ
夏：ナス、キュウリ
秋：イモ
雑穀小麦

地元
野菜 小麦 雑穀

地域交流

- 緑豊かなスペースは憩いの場として活用。
- 体験農作業としても。自然とのふれあい体験を地域住民の方にも再分配。

移動販売



地元商店等



配達

安全安心　地産地消の
パン作り
地域の作業所とのネットで
作業素材からのリフォーム製品 オリジナル製品

常設の販売拠点



環境美化活動

- **地域の環境美化活動** …… 障害程度が重くても自分たちが地域に役立っている実感は大切
- **公園などの清掃** …… 「トイレなどきれいで汚す人がいなくなった」地元の人が話してくれる。
- **自分たちの仕事場や地域の作業所間のネットワーク** … 顔のみえる材料で顔のみえる製品を作り、顔のみえる販売方法で提供したい。
- **食品・素材から作る小間物なども顔の見える製品作り** … 作りことの喜び、喜んでもらえる喜びが明日の活力につながります。
- **自立と就労にむけた働く喜び** …… 収入も考えて自立への道をさぐります。勿論法人内の作業場や就労継続支援事業所の利用も。



平成18年度障害者保健福祉推進事業

（障害者自立支援調査研究プロジェクト）

－三障害を一体的に受け入れた時の就労訓練時における課題・成果の分析－

報告パンフレット

平成19年３月31日

社会福祉法人　同仁会



社会福祉法人　同仁会

706-0143 玉野市木目1461（荘内中学校南）

知的障害者更正施設（入所）のぞみ園　TEL0863-71-0110 FAX 71-3516

ショートステイもできます

（通所）グレイス　TEL71-0188（FAX）

玉野市障害者地域活動支援センターⅡ型 こだま

玉野市障害者生活支援センター つながり

のぞみ作業所